

市職員の給与など公表

総務課職員担当(千代田庁舎)

「人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、市職員や特別職の給与・職員数状況などをお知らせします。詳しくは、市ホームページで9月30日までに公表します。



1 給料 [平成 28 年 4 月 1 日現在]

① 平均年齢と平均給料月額

一般行政職		消防職	
平均年齢	平均給料	平均年齢	平均給料
42.8 歳	323,800 円	40.2 歳	315,900 円

② 職員の初任給などの状況

区分	区分	大学卒	高校卒
一般行政職	初任給	176,700 円	144,600 円
	10 年経過	250,800 円	211,100 円
	15 年経過	300,400 円	250,800 円
	20 年経過	352,200 円	287,000 円
消防職	初任給	202,400 円	163,200 円

③現在の基準によるもので、採用時期により異なります

③ 一般職員の期末・勤勉手当支給割合

区分	6 月期	12 月期	合計
期末手当	1.225 月分	1.375 月分	2.6 月分
勤勉手当	0.8 月分	0.8 月分	1.6 月分

④ 特別職などの報酬

区分	給料月額	区分	報酬月額
市長	779,000 円	議長	334,000 円
副市長	592,000 円	副議長	285,000 円
教育長	546,000 円	議員	269,000 円
期末手当	6 月期 1.5 月分 / 12 月期 1.65 月分		

2 公平委員会からの業務報告

勤務条件に関する措置の要求の状況 ▶ 0 件
不利益処分に関する不服申立ての状況 ▶ 0 件

3 職員数 [平成 28 年 4 月 1 日現在]

① 職員採用試験の実施状況 [平成 28 年 4 月 1 日採用]

職種	応募者数	受験者数	採用者数
行政職	60 人	52 人	8 人
消防職	21 人	18 人	6 人

② 退職者の状況 [平成 27 年度]

区分	定年	勸奨など	合計
	10 人	10 人	20 人

③再任用職員(6 人)を含む

③ 部門別職員数の状況 ▶ 合計 415 人

一般行政部門	教育部門	消防部門	公営企業
268 人	30 人	87 人	30 人

④再任用職員は平成 28 年度から短時間勤務のため含まない

4 勤務条件ほか

① 標準的な勤務時間

1 日につき 7 時間 45 分(開始時刻 8:30 終業時刻 17:15、休憩時間 12:00 ~ 1 時間)の勤務時間とし、1 週間で 38 時間 45 分と定めています。

② 年次休暇の状況 [平成 27 年]

区分	付与日数	取得日数	取得率
	38.6 日	8.8 日	22.7%

③ 職員研修・職員の人事評価の実施状況

職員一人ひとりの資質と能力を向上させ、市民の信頼にこたえていくため、「人材育成基本方針」に基づき職員研修計画を定め、VE(バリュー・エンジニアリング)研修やマネジメント研修のほか、茨城県自治研修所への派遣研修、通信教育研修費助成などを実施しました。職員の主体的な職務遂行や能力開発、効果的な人材育成の推進を目的に、人事評価を実施し、その結果を勤勉手当の成績率に反映しています。

④ 職員の分限・懲戒処分の状況 [平成 27 年度]

分限処分	休職 6 件	懲戒処分	1 件
------	--------	------	-----

⑤ 育児休業などの状況 [平成 27 年度新規]

育児休業	3 人	育児部分休業	1 人
------	-----	--------	-----

市の情報公開・個人情報保護状況を公表

総務課(千代田庁舎)

情報公開条例および個人情報保護条例に基づき、平成 27 年度の運用状況についてお知らせします。

情報公開請求・決定件数 ▶ 34 件

[内訳]

市長公室 2 件 ▶ 総務部 10 件 ▶ 市民部 1 件 ▶ 環境経済部 3 件 ▶ 土木部 3 件 ▶ 上下水道部 2 件 ▶ 会計課 1 件 ▶ 教育委員会 3 件 ▶ 農業委員会 1 件 ▶ 議会事務局 5 件 ▶ 消防本部 3 件

個人情報取扱事務件数 ▶ 495 件

[内訳]

市長公室 31 件 ▶ 総務部 20 件 ▶ 市民部 73 件 ▶ 保健福祉部 86 件 ▶ 環境経済部 64 件 ▶ 土木部 25 件 ▶ 上下水道部 2 件 ▶ 会計課 39 件 ▶ 選挙管理委員会 20 件 ▶ 監査委員 5 件 ▶ 固定資産評価審査委員会 2 件 ▶ 教育委員会 104 件 ▶ 農業委員会 5 件 ▶ 議会 5 件 ▶ 消防本部 14 件

ご存じですか? 認知症

9 月は認知症を知る月間

認知症は珍しい病気ではありません。認知症の早期発見と適切な治療を受けるために正しい知識を身に付けましょう。

地域包括支援センター ☎ 0299 (59) 2111

●●● 認知症とは? ●●●

さまざまな原因で脳の細胞が破壊されたり働かなくなったりすることで、普段の生活が送れなくなる状態のことです。

◆認知症の主な症状◆

記憶障害

- ・新しいことを覚えることが難しくなる
- ・食べたばかりなのに食事をしたことを忘れる
- ・何度も同じことを聞いてくる

見当識障害

- ・今日の日付、季節、時間、場所、配偶者や家族がわからなくなってしまう
- ・文章を書いたり読んだりできない

??認知症と加齢による物忘れの違いとは??

加齢による物忘れは、「昨日の夕飯のおかずを忘れてしまった」ということに対して、認知症による物忘れは夕飯を食べた「そのこと自体」を忘れてしまうことです。

●●● 軽度認知障害(MCI) ●●●

認知症発症前の段階で全国で 400 万人いるといわれています。認知症とその予備軍を合わせると、65 歳以上の 4 人に 1 人が認知症といわれています。

【特徴】

- ①「何かがおかしい」と自覚できる
- ②日常生活に問題はない
- ③物忘れを自覚している
- ④認知症ではない
- ⑤ 4 ~ 5 年で 50%以上の人認知症になるといわれている



●●● 大友式認知症予測テスト ●●●

このテストは認知症の初期、あるいは認知症に進展する可能性のある状態を予測できるように考案されたものです。

ほとんどない=0 点 ときどきある=1 点 頻繁にある=2 点

質問項目	点数
同じ話を無意識に繰り返す	点
知っている人の名前が思い出せない	点
物のしまい場所を忘れる	点
漢字を忘れる	点
今しようとしていることを忘れる	点
器具の説明書を読むのを面倒がる	点
理由もないのに気がふさぐ	点
身だしなみに無関心である	点
外出をおっくうがる	点
物が見当たらないと他人のせいにする	点
合計	点

【評価】 0 ~ 8 点=正常

【評価】 19 ~ 13 点=要注意

14 ~ 20 点=専門医に相談を

※このテストはあくまでも目安で、認知症の診断をするものではありません。診断には医療機関への受診が必要となります。

●●● 認知症の予防 ●●●

- ①外出の機会を多くもち、他人とのコミュニケーションをとりましょう
- ②生活習慣病の予防が認知症予防につながります
- ③趣味で脳への刺激をアップ



認知症は専門医での鑑別診断が大切です

認知症と似た症状が出る病気があります。(例:甲状腺機能低下症、脳腫瘍など)これらは、治療により改善する可能性があります。そのため、専門医で何が原因で物忘れなどの症状が出ているのかを知り、適切な治療を行うことが大切です。

認知症の理解を深めるために

市では次のとおり、認知症に関する講演会を開催します。近年の急速な高齢化の進展に伴い、認知症は誰でもなりうる身近な存在です。お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

▶日時 11 月 26 日(日) 午後 1 時半から

▶場所 あじさい館



↑スクエアステップ講演会(2/12)



↑講演会「認知症って、なに?」(2/27)

●●● 相談窓口 ●●●

どこの医療機関へ受診すればいいかわからないとき、認知症高齢者を介護していて困ったときなどは、一人で悩まず相談しましょう。

かすみがうら市地域包括支援センター

住所: 上土田 433-2 (千代田保健センター内)

電話: 0299-59-2111